

令和7年度 図画工作科 年間指導計画 第6学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連	
前期	4	紙が奏でる形と色のハーモニー	2	これまでの色画用紙やカッターナイフについての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方をこだわりをもって工夫する。		
	5	絵のお話でプレゼント	4	つくりだす喜びを味わい、アイデアを出し合いながらグループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表す学習活動に主体的に取り組む。	国語 学級活動	
	6	【選択】 ・いつもの学校が変身 ・ゆらめきファンタジーワールド	2	・環境や場所の形状などから表したいものを発想豊かに思いつき、空間の構成を考え合わせながら、どのように活動するか考える。 ・空間を構成したり、周囲の様子を考え合わせたりしながら、表したいことを積極的に考え、どのように活動するか考える。		
		【選択】 ・すかして重ねてわたしの光 ・心も動き出すからくリンク	4	・LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の造形的な特徴を生かして、紙の切り方や組み合わせ方などを試しながら、表し方を工夫する。 ・表したいことを積極的に見つけ、自分のイメージを表すために試行錯誤をし、どのように表すか考える。		
	7	【選択】 ・不思議なとびらのむこうには ・わたしのお気に入りの場所	4	・自分の経験や想像から向こうの世界を考え出し、より表したい、伝えたい二つの世界を選び、どのように表すか考える。 ・スケッチや観察をすることから感じたことをもとに想像を広げたり深めたりして、どのように主題を表すか考える。		
	9	【選択】 ・わたしの二つの気持ち ・見て感じてわたしの表現に	4	・自分の気持ちを表現するたのしさを味わい、二つの気持ちを絵に表す学習活動に主体的に取り組む。 ・つくりだす喜びを味わい、芸術家の表現について考え、表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組む。		
		【選択】 ・形の中に入れてみると ・ねん土の板から生み出す形	2	・自分のイメージをもちながら、想像豊かに表したいことを見つけ、自分なりにこだわりをもってどのように表すか考える。 ・粘土の板を切ったり曲げたりねじったりした形の組み合わせ方を試しながら主題を決め、表し方を積極的に考える。		
	10	墨の達人	2	墨のよさを味わい、表し方をさまざまに試す中で墨の技法や用具を使ってできる形から表したいものを見つけたり、表したいことに合わせて表現を組み合わせながら、墨で表す学習活動に主体的に取り組む。	社会	
	後期	10	墨や筆の技 水墨画の世界へ	2	『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞して、お気に入りの場所を探して発表し合い、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。	社会
		11	金属と木でチャレンジ	6	異なる材料を組み合わせることを通して、材料の特徴を生かし、金属と木の効果的な組み合わせを試したりしながら材料の組み合わせ方や表し方を工夫して表す。	
12		ためして刷って広がる思い	4	さまざまな方法を試しながら、想像豊かに自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考える。		
1		白くなったら見える世界	6	液体粘土で白く固めた形の組み合わせをいろいろな角度から見ながら表したいことを思いつき、立体の動きやバランスを意識しながら、どのように表すか考える。		
2 ・ 3		【選択】 ・わたしはデザイナー12さいの力で ・ドリームカンパニー	8	生活がたのしく便利になるものをつくることを通して、形や色、奥行きやバランスなどを理解するとともに、材料や用具の使い方を工夫し、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。		
年間授業時数			50			